

令和3年度 第3回 和光市立広沢小学校学校運営協議会 議事録

令和3年12月13日

【日時・場所】 令和3年10月30日（土）14：00 広沢小学校体育館

【参加者】 48名

※学校運営協議会委員（8名）

難波 京子（元本校職員）／田中 とみ子（保護者の会 学校運営協議会担当）

森江 宏美（民生委員）／中山 弘（2030 VISION Project 代表）

塚本 拓（和光市社会福祉協議会）／山崎 雄一（保護者の会会長）

鶴川 美智子（保護者の会副会長（元会長））／木村 睦（広沢学童クラブ主任支援員）

辻 英一（校長）／對馬 秀樹（教頭）

その他、本校教職員29名、保護者・地域の方々11名

【会議概要】

1 会長あいさつ、今日の会議の説明等（別添資料参照）

- アンケート結果の説明
- 今日の会議の進め方

2 協議（協議の結果のまとめ参照）

(1) グループワーク

① 「今、どーなの？」子供たちや学校・地域などについて、現状（よいことや課題等）は？

- ・ コロナ禍における子供たちの様子、学校生活等について
- ・ ICTの活用についての現状と課題
- ・ 家庭や地域の様子、子供たちのかかわり等
- ・ 教職員の負担軽減と学校行事等

② 「これからどーする？」①で出たことについて、どうする？どうしたい？どうしていけばよい？

- ・ ①で出た課題等について、どんな解決方策があるか。
- ・ 学校、教職員、家庭それぞれで課題に対して何ができるか。

(2) シェアリング

それぞれのグループで出たことを、前後半に分かれて他グループメンバーと交流する。

- 学校でやること、家庭や地域でやること等、それぞれの立場で子供たちの現状に対してできるアプローチを行っていく。
- 学校・家庭・地域それぞれが一堂に会してテーマについて話し合うことは意義深い。これまでお互いにわからなかったことが少し理解しあえた。

3 まとめ・閉会

- 今日行ったこの話し合いをもとに、新しい学校づくりを進めていく。
- 学校・家庭・地域の思いが少しでも形となることで、熟議が意義あるものとなる。